2025 年 7 月 3 日

大学運営会議

京都精華大学 教員組織編成方針

京都精華大学は、「人間尊重」「自由自治」を建学の理念とし、「 学問・芸術によって、人類社会に尽くそうとする 自立した人間の形成」をその使命として掲げています。その建学の理念と使命に基づく具体的な目標として、「グローバルな観点から思考し、リベラルアーツに基づいてより良い社会を創る意欲を持ち多様な人々と協働し、世界の様々な課題に対する新しい価値を表現し、提供できる人間」を教育目標とし、「知識と理解」「創造的思考・視点と考察」「技術・研究と表現」「他者理解と協働」「社会への関心と行動」の 5 つの要素を全学的な学位授与方針のベースとして設定しています。

建学理念に基づいたこうした人間の育成を実現するため、本学が求める教員像と教員組織の編成方針を以下のとおり定めます。

【大学として求める教員像】

(1) 本学の建学理念と教育の目的を深く理解し、教育の 3 つの方針（ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー）の実現に貢献する者。
(2) 専門分野に関する高度な教育研究上の業績を有する者、または専門分野における実務経験と高度の実務能力を有する者。
(3) 大学教育を担うことができる教育上の能力を有し、教育の向上に努める者。
(4) 本学の各種教員要件に示される全教職員共通行動基準（※1）に則った行動特性を有する者。

【教員組織の編成方針】（全学共通）

(1) 必要教員数
「大学設置基準」、「大学院設置基準」等の関連法令に基づき、適切な教員を配置する。
収容定員に対する教員一人あたりの学生数を適切に考慮した教員組織を適切に編成する。
(2) 教員編成
特定の範囲の年齢、性別に著しく偏ることのないようバランスを確保する。また国籍の多様性や学歴・職歴等における国際性の確保にも留意する。
(3) 主要授業科目の担当
教育上主要と認める授業科目については、原則として基幹教員が担当する。
(4) 教員の募集・採用・昇任
教員の募集は、原則公募とし、求める人材像や実績等を公募要項に明記する。教員の採用・昇任では、「京都精華大学専任教員役職別能力要件」「京都精華大学専任教員職位別要件」（特任教員もこれに準ずる）をふまえ、各職位の採用・昇任に関する規程と細則にもとづき、公正性、

適切性、透明性を担保し運用する。

（5）教育内容の改善のための組織的な研修等

自己点検、授業改善、カリキュラム改革等による内部質保証の実現に資するため、組織的な FD 活動を行い、教員の資質向上を図る。

【各学部・共通教育機構において求める教員像】

国際文化学部	(1) 国際文化学部内の各専攻・専門領域に関する高度の研究業績と教育実績を有する者。またそれらの業績を広く市民に公開することで、社会の発展に寄与しようとする意欲を有する者。 (2) 国際文化学部の運営に関して強い使命感を持ち、他の大学構成員と協働して大学・学部の発展に尽力する者。 (3) 平素の業務においては高い倫理と清廉性を有し、学部教員会議をはじめとした諸会議に滞りなく出席し、学部運営に必要な情報の収集と理解に努める者。 (4) 入学試験、広報活動に積極的に参加・協力し、国際文化学部の社会的プレゼンスの向上に尽力する者。
メディア表現学部	(1) メディア表現学部の各専攻・専門領域に関する高度の研究業績と教育実績を有する者。または同領域における実務経験を有し、既存のアカデミズムに収まりきらないオルタナティブを見いだす能力を有し、研究の成果および実務経験を広く社会に提供することで、社会の発展に寄与する能力を有する者 (2) メディア表現学部の運営に関して強い使命感を持ち、他の大学構成員と協働して大学・学部の発展に尽力する者。 (3) 平素の業務においては高い倫理と清廉性を有し、学部教員会議をはじめとした諸会議に滞りなく出席し、学部運営に必要な情報の収集と理解に努める者。 (4) 入学試験、広報活動に積極的に参加・協力し、メディア表現学部の社会的プレゼンスの向上に尽力する者。
芸術学部	(1) 芸術学部の教育の目的ならびに教育方針の実現のため、芸術の専門分野に関する高度の研究業績と実務経験を有し、豊かな教育上の能力を持つ者。美術・工芸の教員免許状においては、取得に関連する教育を担当するにふさわしい教育上の能力、教育実績を持つ者。これら高度な教育研究上の業績を有し、研究の成果および実務経験を広く社会に提供することにより社会の発展に寄与する能力を有する者。 (2) 教育、研究、社会貢献、ならびに京都精華大学・芸術学部の運営における責任を自覚し、他の教職員と協働してそれらの発展に寄与しようとする者であって、高い倫理と清廉性を有する者。

デザイン学部	(1) デザインの専門分野で優れた研究活動と豊かな実務経験を有する者。美術・工芸の教員免許状および建築学科においては１級建築士の取得に関連する必要な授業を担当できる者。 (2) デザインによる創造的な活動を通じて社会貢献を推進する能力、教職員と協働して学部を運営する能力、学生に対する実践的な指導力、それらを有する者。
マンガ学部	(1) マンガ、アニメーション、キャラクターデザイン・ゲームデザイン等の領域を中心とした専攻分野に関する高度の研究業績・研究能力を有する者、または同領域における実務経験と高度の実務能力を有し、既存のアカデミズムに収まりきらないオルタナティブを見いだす能力を有し、研究の成果および実務経験を広く社会に提供することにより社会の発展に寄与する能力を有する者。 (2) 教育、研究、社会貢献、ならびに京都精華大学・マンガ学部の運営における責任を自覚し、他の教職員と協働してそれらの発展に寄与しようとする者であって、高い倫理と清廉性を有する者。
共通教育機構	(1) 語学教育およびスポーツ教育、キャリア教育を含む一般教育、社会実践プログラム、資格課程等の専門分野に関する高度の研究業績・研究能力を有する者、または同領域における実務経験と高度の実務能力を有し、研究の成果および実務経験を広く社会に提供することにより社会の発展に寄与する能力を有する者。 (2) 教育、研究、社会貢献、ならびに京都精華大学共通教育機構の運営における責任を自覚し、他の教職員と協働してそれらの発展に寄与しようとする者であって、高い倫理と清廉性を有する者。

（※１）

バリュー （本学が重視する価値観）	**全教職員共通行動基準** （本学が重視する価値観を守るためにどのような行動をするべきか）
教育第一	教育機関に勤める者として、常に学生の成長に寄与する教育を最優先に活動します。
自由自治	既成の価値観にとらわれず主体的/自立的に思考し、大学の運営を責任を持って担います。
社会貢献	文化・芸術の価値を信じ、それらを用い日本や世界の社会的問題解決に貢献します。
人格的平等	人間の多様性を念頭に置き、大学の全構成員が人格的に平等であることを認めて協働します。
創造	新しい挑戦や改革をためらわず、大学に新しい価値を付加する創造に取り組みます。